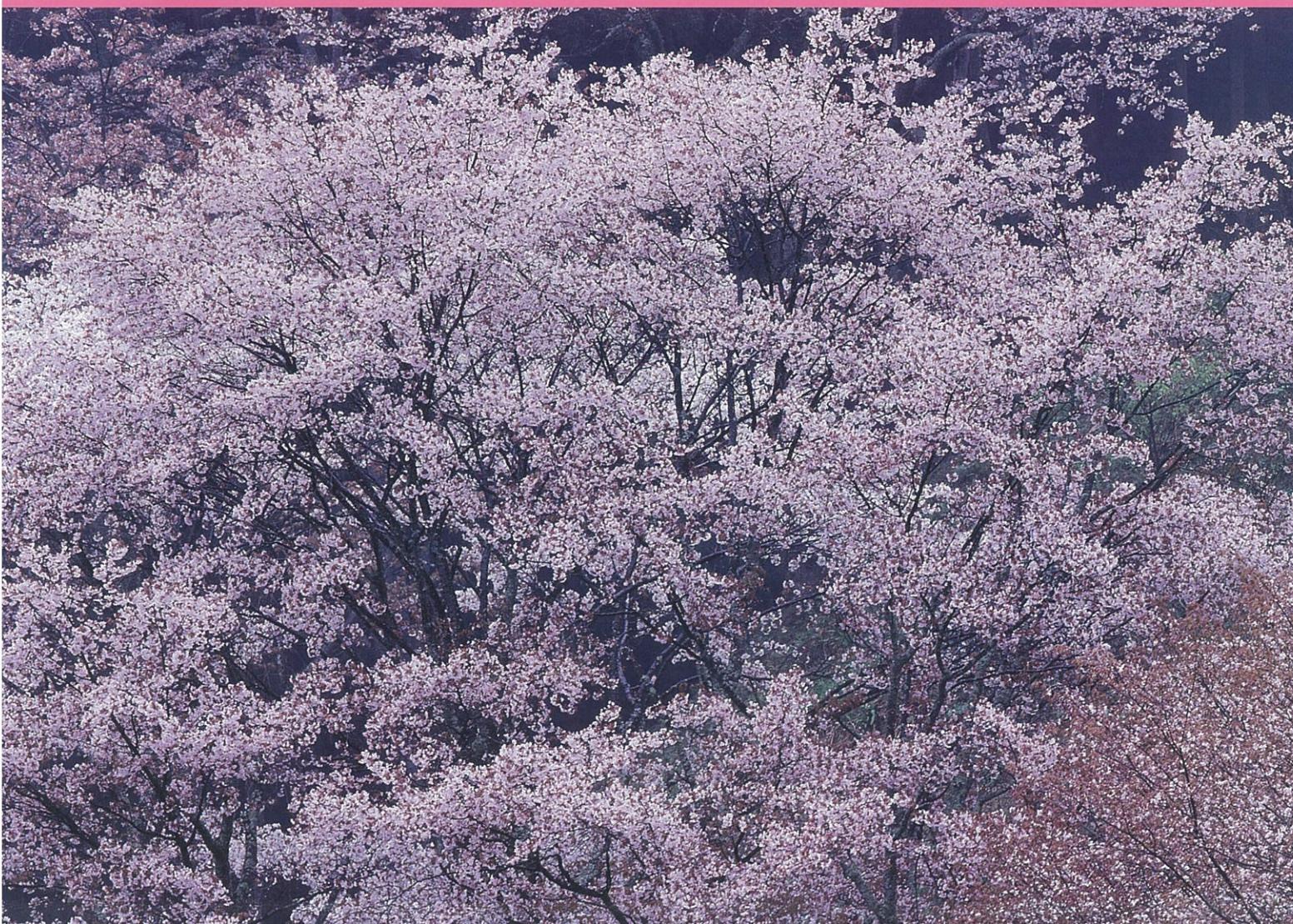


日本評価学会主催
専門分野評価士講座
『学校専門評価士』養成講座

Certified Specialty Evaluators (C. S. E/School Evaluator) Training Program

パンフレットの内容、講義科目、担当講師は、予告なく変更になることがあります。本講座の最新情報は以下を参照してください。

<http://www.idcj.or.jp/9evaluation/CSE/CSE1.0.htm>



1 概 要

◆ 本講座のねらい

近年、我が国の教育現場に学校評価が導入されました。2002年に施行された小学校設置基準等において、各学校は自己評価の実施とその結果の公表に努めることとされ、さらに2007年の学校教育法、学校教育法施行規則の改正によって、各学校は法令上、(1)教職員による自己評価を行い、その結果を公表すること、(2)保護者などの学校の関係者による評価(「学校関係者評価」)を行うとともにその結果を公表するよう努めること、(3)自己評価の結果・学校関係者評価の結果を設置者に報告すること、が必要となりました。こうした学校評価の需要にもかかわらず、学校評価の専門性を持つ人材は未だ十分に育っていないのが現状です。

この状況を改善するため、学校評価を計画・実施を担当できる専門的能力を身につけた人材を養成してその能力を日本評価学会として認定し、わが国における学校評価の質とその結果の活用の向上に資することが本講座の目的です。

◆ 講座のすすめ方と資格認定

本講座は、日本評価学会が主催し、運営事務局を設置して実施致します。

本講座は、6つの単元から構成され、受講日数は合計6日間となります(ただし一定の資格を満たす受講生は「事前補講:評価および教育事業のエッセンス」の免除により5日間)。出席日数(70%以上)を満たした方には、本養成講座修了証が交付されます。ただし演習および現場研修は必修です。

また、講座期間中に施される実地課題の提出・承認により、日本評価学会『学校専門評価士認定審査委員会』から「学校専門評価士」資格認定証書が交付されます。

詳細については、本講座開始時にお知らせ致します。

◆ 開催事項

- 開催時期 講座は、1年に1回(夏季)を実施しています。
- 受講対象 本講座は、学校評価の専門的能力を身につけることを志向する教職員・学校関係者(保護者等)、および教育委員会、議会、非営利組織などで学校評価に関心のある方を対象と致します。
- 受講資格 「評価士」(従来の「評価士(初級)」)を保有していることが受講資格です。
ただし、日本評価学会が認証を与えた研修コースである学校評価関連の研修講座等の修了者および学会員に関しても一定条件のもとに受講可とします。一定条件とは、講座実施前に実施される1日間の事前補講(評価および教育事業のエッセンス)を受講することです。

2 充実の講師陣

学校評価における第一線の講師陣をそろえて講義を担当致します。なお講師は、『学校専門評価士認定審査委員会』委員を兼務します。委員の氏名および詳しい経歴はく別添>を参照してください。

3 本講座の特色と科目構成

◆ 本講座の特色

「学校専門評価士」養成講座の科目構成の特徴は以下の5点です。

- 学校評価者倫理や社会的責任の強調
- 学校評価の基本的論理の習得
- 学校評価に関する法令・ガイドラインの習得
- 体系的な評価手法の習得(評価枠組の設計の仕方、および定量的・定性的データ収集・分析方法等)
- 学校評価のメタ評価の実践(実際に協力校を訪問する。)

◆ 本講座の科目構成

本講座は6つの単元で構成されます。それぞれの講義は相互に関連しています。(事前補講は対象者のみ。)

科目構成の概要

事前補講

評価のエッセンス、教育事業のエッセンス

全体
オーバービュー

全体オーバービュー：
講座のねらい、学校評価に関わる者の心構え

単元1

法令・制度：
学校評価に関する法令、学校評価ガイドライン、学校評価の実施状況と課題

単元2

学校経営と学校評価：
学校評価の活用(自己評価)(学校関係者評価)

単元3

評価手法：
学校評価の設計、根拠データの収集・分析の方法、数量的データの分析・活用方法

<課題1>評価計画を作成する

単元4

評価計画の作成演習：
評価計画の発表・討論、根拠データの収集計画の発表・討論

単元5

学校評価の診断：
学校評価のメタ評価手法の説明、学校評価診断の準備

<課題2>学校評価を診断する

単元6

報告会：
報告書の発表と議論、学校への最終報告予行演習

<課題2(続)>学校を訪問し、報告会を実施

注)なお、科目構成は毎年見直される予定です。

『学校専門評価士』養成講座のコース

単元	研修項目	内 容
事前補講	評価のエッセンス (該当者のみ)	
	教育事業のエッセンス (希望者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ■日本における教育の歴史、法制、行政組織の仕組み、学校のタイプ ■教育についての考え方 ■ディスカッション(教育のイメージ) (*事前に配布する課題図書を読んだ上でご参加ください)
全体 オーバービュー	全体オーバービュー	<ul style="list-style-type: none"> ■講座全体の科目構成と各講座のねらいを解説 ■評価者倫理 ■学校評価における評価士の役割、心構え
単元1 法令・制度	学校評価に関する法令	<ul style="list-style-type: none"> ■学校評価の実施の経緯 ■学校評価に関連した法的枠組み
	学校評価ガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ■自己評価、学校関係者評価、第三者評価の目的、位置付け、実施方法
	学校評価の実施状況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ■学校評価の普及状況 ■学校評価の実施体制 ■学校評価の動向と課題
単元2 学校経営と 学校評価	学校評価の活用① (自己評価)	<ul style="list-style-type: none"> ■学校経営と学校評価 ■自己評価の活用例
	学校評価の活用② (学校関係者評価)	<ul style="list-style-type: none"> ■学校経営と学校関係者評価 ■学校関係者評価の活用例
単元3 評価手法	学校評価の設計	<ul style="list-style-type: none"> ■自己評価、学校関係者評価の設計手法
	根拠データ収集・分析の方法	<ul style="list-style-type: none"> ■信頼性のある根拠データの収集手法 ■データ分析の手法 ■得られた結果の判断の仕方 ■報告書への取りまとめ方
	数量的データの分析・活用方法①	<ul style="list-style-type: none"> ■統計データ分析の手法
	数量的データの分析・活用方法②	<ul style="list-style-type: none"> ■アンケート調査の効率的なデータ処理と結果の活用
単元4 評価計画の 作成演習	〈課題1〉の説明	<ul style="list-style-type: none"> ■〈課題1〉の説明 ■グループ分け
〈課題1〉 評価計画を作成する		
単元4 評価計画の 作成演習 (続き)	【演習】グループ討議	<ul style="list-style-type: none"> ■グループで、課題1で作成した評価計画(学校評価の評価項目・評価枠組み・根拠データの収集計画)について討議
	【演習】グループごとの発表・討論	<ul style="list-style-type: none"> ■課題1の発表(グループごとに評価計画を発表・議論)
単元5 学校評価の 診断	学校評価を診断する	<ul style="list-style-type: none"> ■学校評価のメタ評価手法の説明
	〈課題2〉の説明 実際に訪問する対象校の学校評価の現状	<ul style="list-style-type: none"> ■〈課題2〉の説明 ■グループ分け ■〈課題2〉で実際に訪問する対象校の学校評価の現状について紹介
	【演習】学校評価診断の準備	<ul style="list-style-type: none"> ■各グループで、訪問対象校の学校評価報告書および関連資料に基づくメタ評価、インタビューの準備
〈課題2〉 学校評価を診断する		<ul style="list-style-type: none"> ■実際に学校を訪問し、学校評価担当者にインタビューを実施 ■学校評価を診断し、各グループで報告書(ドラフト)を作成
単元6 報告会	【演習】報告書(ドラフト)の発表 と議論	<ul style="list-style-type: none"> ■各グループで作成した報告書(ドラフト)の発表 ■会場からのコメントを受けて修正 ■各グループで修正した報告書(最終版)を事務局に提出
	【演習】学校への最終報告予行演習	<ul style="list-style-type: none"> ■報告書(最終版)の発表 ■学校への最終報告の予行演習
〈課題2(続)〉 学校を訪問し、報告会を実施する		<ul style="list-style-type: none"> ■講座最終日から1週間以内に学校を訪問し、報告会を実施する ■報告書をとりまとめ、事務局に提出

主 催 日 本 評 価 学 会

事務局 株式会社国際開発センター 評価事業部

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-6 日立ソリューションズタワーB 22階